

測定値が維持管理計画値を超過した(下回った)理由(*)

平成29年度 維持管理状況(11月1日～30日)＜工場設置計器の測定結果＞より

① 豊島清掃工場 2号炉11月5日(日) 1:00

排ガス中の一酸化炭素濃度が、煙突入口連続測定器で114ppmを記録した。

原因は、急激な燃焼が発生したことで炉床温度が不安定になったことによる。

直ちに流動化制御装置の設定変更及び一次燃焼空気量の調整による炉内砂の流動化の促進、

炉床水噴霧量の調整、助燃バーナの運転により燃焼改善を図った。

その結果、維持管理計画値以下の正常な燃焼状態に回復した。